

第 10 回全国高校生 SBP 交流フェア

『SBP アワード チャレンジ部門 取組評価資料』

この資料は第 10 回全国高校生 SBP 交流フェアの SBP アワード チャレンジ部門へ参加にあたって、『提出用紙②』での自己評価の目安を掲載しております。

(1) 継続性

1) 活動継続期間(フェア開催年度 4月1日現在) (5 ポイント)

● 5 年以上	5
● 3 年以上 5 年未満	4
● 2 年以上 3 年未満	3
● 1 年以上 2 年未満	2
● 1 年未満	1

(2) 主体性

1) 高校生による運営上の意思決定 (5 ポイント)

●高校生が運営上の意思決定をしており、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●高校生による運営上の意思決定をしており、その事実を学校や関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●高校生による運営上の意思決定があり、その事実が学校や関連組織等の情報から確認できる	3
●高校生による運営上の意思決定がおこなわれている	2
●高校生による運営上の意思決定はほとんどない	1

2) 団体・グループの活動規約の整備等 (5 ポイント)

●団体・グループの活動規約等があり、組織として機能しており、かつ、その活動規約等を高校生自らが説明できる	5
●団体・グループの活動規約等があり、組織として機能している。	4
●団体・グループの活動規約等はないが、組織として機能しており、その事実を外部や関係組織等の関係者から確認できる	3
●団体・グループの活動規約等はないが、組織として機能している	2
●団体・グループの活動規約等はないが、組織として機能しているところもあり、今後の取組みに期待できる	1

3) 団体・グループの活動規約で参加者の役割が明確（5 ポイント）

●団体・グループの活動規約等で、参加者の役割が明確であり、かつ、その活動規約等を高校生自らが説明できる	5
●団体・グループの活動規約等で、参加者の役割が明確である	4
●団体・グループの活動規約等はないが、参加者の役割分担が概ねなされており、その事実を外部や関係組織等の関係者から確認できる	3
●団体・グループの活動規約等はないが、参加者の役割分担が概ねなされている	2
●団体・グループの活動規約等はなく、参加者の役割も不明確なところがある	1

（3）社会性

1) 地域の課題を反映してその課題の解決に寄与（5 ポイント）

●地域の課題を反映してその課題の解決に大いに寄与し、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●地域の課題を反映してその課題の解決に確実に寄与しており、その事実を学校や関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●地域の課題を反映してその課題の解決にある程度寄与しており、その事実を外部や関係組織等の関係者から確認できる	3
●地域の課題を反映してその課題の解決に寄与しているところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●地域の課題を反映しているが、まだ実績が出ていない等、その課題の解決にほとんど寄与していない	1

2) 活動には地域・コミュニティとのつながり「絆（きずな）」がある（5 ポイント）

●活動には地域・コミュニティとのつながり「絆」が大いにあり、そのつながり「絆」を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●活動には地域・コミュニティとのつながり「絆」が確実にあり、そのつながり「絆」を関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●活動には地域・コミュニティとのつながり「絆」がある程度あり、そのつながり「絆」を外部や関係者から確認できる	3
●活動には地域・コミュニティとのつながり「絆」があるところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●活動には地域・コミュニティとのつながり「絆」がほとんどない	1

3) 地域行政、地元企業・団体等と連携している（5 ポイント）

●地域行政、地元企業・団体等との顕著で発展的な連携があり、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●地域行政、地元企業・団体等との確実な連携があり、その事実を学校や関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●地域行政、地元企業・団体等との継続した連携があり、その事実が学校や関連組織等の情報から確認できる	3
●地域行政、地元企業・団体等と連携しているところもあり、今後に期待できる	2
●地域行政、地元企業・団体等とほとんど連携していない	1

（4）事業性

1) 事業が自立的で継続的である（5 ポイント）

●事業は自立的、かつ、継続的である	5
●事業は自立的であり、ある程度の継続性もある	4
●事業は自立的であるが、継続性はこれからである	3
●事業は自立的・継続的であるところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●事業の自立的・継続的さはほとんど認められない	1

2) 企業・団体等と連携している（5 ポイント）

●地元地域内外を問わず企業・団体等と顕著で発展的な連携があり、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●地元地域内外を問わず企業・団体等と確実な連携があり、その事実を学校や関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●地元の企業・団体等と連携があり、その事実が学校や関連組織等の情報から確認できる	3
●地元の企業・団体等と連携しているところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●地元の企業・団体等とほとんど連携していない	1

3) クライアントの意見・声等を活動に反映している（5 ポイント）

●クライアントの意見・声等を活動に大いに反映しており、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●クライアントの意見・声等を活動に確実に反映しており、その事実を学校や関連組織等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	4
●クライアントの意見・声等を活動にある程度反映しており、その事実が学校や関連組織等の情報から確認できる	3

●クライアントの意見・声等を活動に反映しているところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●クライアントの意見・声等を活動にほとんど反映していない	1

(5) 革新性

1) 新しい視点・手法を活動に導入している (5 ポイント)

●新しい視点・手法を活動に導入し、活動に大いに活用しており、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●新しい視点・手法を活動に導入し、活動にある程度活用しており、その事実を学校や関連組織等の情報から確認できる	4
●新しい視点・手法を活動に導入しているが、活動への展開はこれからである	3
●新しい視点・手法を活動に導入しているところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●新しい視点・手法の活動への導入はほとんど認められない	1

2) 他の取組と差別化できている (5 ポイント)

●他の取組との差別化がしっかりできており、顕著で発展的な活動・取組みであり、その事実を外部メディア等の情報から確認でき、かつ、高校生自らが説明できる	5
●他の取組との差別化が確実であり、発展的な活動・取組みであり、その事実を学校や関連組織等の情報から確認できる	4
●他の取組との差別化があり、発展的な活動・取組みの過程である	3
●他の取組との差別化ができているところもあり、今後の取組みに期待できる	2
●他の取組との差別化がほとんどできていない	1

3) 他の地域にも波及する可能性がある (5 ポイント)

●発展的な活動・取組みである事実を外部メディア等の情報から確認でき、他の地域へ波及・啓発する価値がある	5
●発展的な活動・取組みであることを学校や関連組織等の情報から確認でき、他の地域にも波及する可能性が大いにある	4
●活動・取組みに個性があり、他の地域にも波及する可能性がある	3
●他の地域にも波及する可能性はある程度期待できる	2
●他の地域にも波及する可能性はほとんどない	1